

## 憧れの舞台に立つ。

第26回全国高等学校女子硬式野球選手権大会で準優勝した開志学園高校の関口心愛さんを紹介します。全国大会の感想やこれからの目標を伺いました。



せきぐち ここあ  
関口 心愛さん(中川)

●第26回全国高等学校女子硬式野球選手権大会出場  
【開志学園高校・3年生】

「憧れの場所だった甲子園で試合ができたことは、本当に幸せでした」  
チームの主軸として大活躍した大会を振り返りながら話す関口さん。  
「とにかく勝ちにこだわった結果が準優勝に繋がったと思います」  
兄の影響で野球を始め、この夏の全国大会で活躍し、チームを準優勝に導いた関口さんは、主軸として常に心がけていたことがあるそうです。  
『4番だから打ってほしい』という周りの期待と『打たなきゃいけない』というプレッシャーが大きかったのですが、ですが、押し潰されないように、とにかくプラス思考で、勝つために試合でできることや自分自身の役割を意識しながら取り組んできました」



▲甲子園球場で行われた決勝戦でプレーする関口さん  
準決勝の岐阜第一高戦では、決勝進出を決めるサヨナラヒットを打ちました。(保護者提供)

「憧れの場所だった甲子園で試合ができたことは、本当に幸せでした」  
チームの主軸として大活躍した大会を振り返りながら話す関口さん。  
「とにかく勝ちにこだわった結果が準優勝に繋がったと思います」  
兄の影響で野球を始め、この夏の全国大会で活躍し、チームを準優勝に導いた関口さんは、主軸として常に心がけていたことがあるそうです。  
『4番だから打ってほしい』という周りの期待と『打たなきゃいけない』というプレッシャーが大きかったのですが、ですが、押し潰されないように、とにかくプラス思考で、勝つために試合でできることや自分自身の役割を意識しながら取り組んできました」

※広報つばめ10月号の「シリーズひと」は2人紹介しています。(掲載ページ：35・36 ページ)

## 紙上ブログ

燕市長 鈴木力



8月27日に実施した大河津分水通水100周年記念「サックスフェスタ」は多数の来場者で賑わいました。夜の火花も雨の予報にもかかわらず、支障なく実施できました。

100周年記念事業はまだまだ続きます。10月8日には「つばめ産業・農業まつり」を開催します。

会場は大河津分水さくら公園。信濃川流域で収穫した農産物や燕市の金属ハウスウェア等の販売を行います。

また同日、会場に隣接する田んぼでは、田んぼアートの稲刈りも行います。大河津分水がもたらした恵みに感謝する日。多数のご来場をお待ちしています。

こちらは有料広告です。

おかげさまで 県央エリアご利用 **11,000** 世帯

高速光インターネット

**NCT** 光

好評受付中!

インターネット + ケーブルテレビ + 固定電話

光300Mbps

光おとく割 キャンペーン

月額 **6,600**円 (税込)

※NHK受信料は含まれていません。表記の価格は税率10%に基づく税込金額です。  
※各種キャンペーンの適用には条件がございます。

インターネット・ケーブルテレビ・電話

エヌ・シー・ティ 0120-080-009

電話受付時間 9:30~17:30 (ドコモ光タイプに関しては10:00~19:00)  
※上記時間以外・土日祝・お盆期間・年末年始は時間外受付に転送されます。

ももたろう

※この広報紙は、環境にやさしいペジタブル・オイル・インクを使用しています。